

2018年4月20日 第3241回例会

於： 横須賀商工会議所

<点鐘・開会>

12:30 小林 会長

<斉 唱>

「それでこそロータリー」

<ビジター紹介>

*鎌倉中央ロータリークラブ

*大和中ロータリークラブ

*ふじさわ湘南ロータリークラブ

*秦野ロータリークラブ

*箱根ロータリークラブ

*秦野名水ロータリークラブ 会長

*かながわ2780ロータリーEクラブ 会長

*かながわ湘南ロータリークラブ

仲田 昌弘 様

後藤 定毅 様

相澤 光春 様

佐野 英之 様

根本 克彦 様

原 郁夫 様

原 いづみ 様

出口 律子 様



<会長報告>

*新会員入会

小平一穂会員、菅野広和会員、山田 豊会員、杵渕哲也会員、



<

<出席報告>

*出席委員会 植田委員長より4月20日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
114名	98名	72名	26名	4名	77.55%

<ニコニコ報告>

- ・仲田昌宏PG (鎌倉中央RC)、後藤定毅PG (大和中RC)、佐野英之PG (秦野RC)
陽気が良くなりました。しばらくぶりに伺いましたが小林会長の下ますますご隆盛のことお慶び申し上げます。
- ・相澤光春PG (ふじさわ湘南RC) 小沢元理事のお話を聞きにまいりました。
- ・根本克彦 様 (箱根RC) <サッポロビール> 若輩者です。御指導宜しくお願ひ申し上げます。
箱根は火曜日に湯本富士屋ホテルで例会です。是非お待ちしております。
- ・原 郁夫 様 (秦野名水RC会長) 久しぶりにメイクアップさせていただきます。よろしくお願ひしま

す。

- ・原 いづみ 様 (かながわ2780REC 会長) 本日は父と一緒に参りました。よろしくお願いします。
- ・出口律子 様 (かながわ湘南RC) 皆様、ウインドサーフィンワールドカップ応援ありがとうございます。5月10日~15日の間、津久井浜の海岸でスタッフTシャツを着てお待ちしております。
- ・三 役 仲田昌弘PG、後藤定毅PG、相澤光春PG、佐野英之PG、ようこそお越し下さいました。
- ・三 役 箱根RC根本様、秦野名水RC原 郁夫様、かながわ2780REC原いづみ様、かながわ湘南RC出口様、ようこそお出で下さいました。どうぞ最後までお楽しみください。
- ・八 卷、山 ・、鈴木 働、吉田 働、藤 村、吉田 働、加藤 働、北 村、波 島、根 岸、佐久間、勝 間、小佐野、飯 塚 各会員
仲田PG、後藤PG、相澤PG、佐野PG、箱根RC根本様、秦野名水RC原様、かながわ2780REC原様、かながわ湘南RC出口様、ようこそお越し下さいました。
- ・杉 山 会員 入会月祝いとして
- ・三 役 元RI理事 小沢一彦パストガバナー本日の卓話よろしくお願いします。
- ・福 西、上 林、波 島、吉田 働、植 田、高橋 働、猿 丸、瀬 戸、前 川、加藤 働、山 ・、大 野、勝 間、薦 野、岩 瀬、八 卷、澤 田、越 川、福 島、井 莉、北 村、田 邊、谷、門 井、若麻績、新倉 働、Enora、大 竹、江 沢、長 坂、佐久間、齋藤 働、鹿 島、渡辺 働、齋藤 働、平 松、渡 邊、根 岸、土 田、杉 山、小佐野、白 井、飯 塚、物 井 各会員
元RI理事小沢パストガバナー、本日の卓話よろしくお願いします。楽しみにしております。
- ・小 沢 会員 本日卓話をさせていただきます。宜しく願い致します。
- ・三 役 小平一穂会員、杵淵哲也会員、菅野広和会員、山田豊会員、ご入会おめでとうございます。
- ・福 西、波 島、山 ・、八 卷、澤 田、井 莉、北 村、田 邊、齋藤 働、平 松、清 水、渡 邊、前 田、鈴木 働、小 沢、飯 塚、上 林 各会員
小平一穂会員、杵淵哲也会員、菅野広和会員、山田豊会員ご入会おめでとうございます。
ロータリーライフを楽しんでください。
- ・小 平会員 本日入会させていただきます。よろしくお願いします。
- ・菅 野会員 ロータリークラブの活動ははじめてとなります。今後共よろしくお願いします。
- ・山田 働 会員 本日より入会させていただきます。諸先輩方宜しくお願い申し上げます。
- ・杵 淵会員 本日入会です。宜しく願いいたします。
- ・Enora Rogers 会員 I am traveling to the U.S. I will miss you all! See you on May 25.
- ・八 卷、明 野 両会員 写真をいただいて。

<卓 話>

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長
元国際ロータリー理事
国際ロータリー第2780地区パストガバナー
小 沢 一 彦 会 員

皆さんしばらくぶりであります。

私は3000回例会で卓話をさせていただきました。その時にこれから100回おきに私が話をするという話がありまして3100回目の例会では話をさせていただきました。3200回目は谷会長の時でありましたけど見事に忘れられて話には来ませんでした。実は突然（今日は3241回ですが）話がありましてお断りをしたのですが、谷さんの時には忘れられたので、じゃ100回に1回だから41回遅れで今日はお話をさせていただきます。

日頃は、あまり出られませんが、毎週一回は東北の方のどこかに行っています。

この日曜日は、あの嵐の中を朝早く傘も差さない中を風にあおられて山形まで行ってきました。向こうで50周年をやったのですが、私は米山の理事長として米山のお金は一切使わないということにしています。自分のお金を1万円包んで多分50周年だと50万はくれるのですが、このお金は米山に頂いてくれと言いました。米山の儲けは段々多くなっております。そういうやり方でやっておりますので、今、米山のために毎日毎日があるようなものかな。まだ公にしておりませんが、この9月で丸4年になりますので、随分色々改革をしましたので4年で辞めたいと思っています。

今日はここに来たら随分よその人が大勢いるんですね。国際ロータリーのことなど色々なことを話そうと思いましたが、この人達に意地悪をしようかと思ひまして、今日は横須賀ロータリーの話しか一切しないように今考えました。さぞこの人たちは退屈だろうと思ひます。

実は今日2人の入会の紹介をさせていただきましたけど、私が入ったのは1978年2月3日1325回目の例会でした。ちょうど41年目になります。当初はロータリーで歌を歌うのにびっくりしました。いい大人が幼稚園じゃあるまいし、みんなで歌を歌うなんて馴染めませんでした。それから6年目に初めて理事になり国際奉仕委員長になりました。横須賀は他所の都市と違いますね。今日だってアメリカの女性が会員にいますので、日本語がわかってないと思うけど、じっとこちらを見て聞いていられるので嬉しいと思います。基地がありいろんなことがある中で国際奉仕というのは特別なプログラムがあるはずで。私が理事になって国際奉仕委員長6年目に「俺はこうやってやりたいのです」と会長に言ったのですよ。会長は何と言ったと思います。いや一切新しいことをやらないで下さい。ずっと踏襲でやってくれ。横須賀ロータリーが出来たのは1951年67年前ですから、踏襲、踏襲、踏襲では・・・俺にはここは向いてない。あんまりこれやっても面白くないなと思ったのです。横須賀ロータリーに私が入った次の年から地区に出され、会長をやる前に11年間で7つの委員会でも5回委員長をやりました。もうそれが嫌でしようがなかった。副会長、幹事なんかで下働きはほとんどやらされ、そこで地区に出されたのですよ。ある時に石渡三郎さんというパストガバナーがいますね、申し訳ないけど毎年毎年地区へ出すのは勘弁してくださいと、その会社の株主だった小佐野圭三さんといっしょに石渡さんの会社に行ったのです。彼は「はいわかりました。もう来年から」と言ったけど、そんなことは全然違って、ずっと出されました。幹事をやりながら地区の委員長なども兼務しているのですから、ずいぶん大変だなと思いました。あの頃の地区は100クラブもあり、周りはみんな年寄りだけです。私は前の年に日本青年会議所の会頭を終わっていましたが向こうに行くと7万人の部下がいる訳ですよ。こっちに来るとお爺さんの中でローターアクトの委員長ですから。訳の分からない若い人12人ぐらいのお弁当を私が並べて待っていると、皆だらだらと来て、これがロータリーなのかと思いましたよ。ある時に地区で委員長の会合がありました。「あなた一生懸命やるけど J C (青年会議所) か?」と聞くのですよ。これは J C と言ったらまずいのではないかなと思ひ「違います」といったのですが、「それならいいです。 J C というのは口先ばかりで何もしない」という返答でした。それから J C っていうのは絶対言っちゃいけないという思いに至った訳です。そういうことがありましたね。



私は入会41年目ですけども、私より先輩が何人いるのだろうかと思ったのですよ。まず1年前が丸山さんです。その一年前が長澤さんです。11年前が上林さんですが随分若い時から入っていたのですね。横須賀ロータリーでは名札が入会順になっています。一番上の一番左が上林さんで、2番目が長澤さん、3番目は丸山さんです。私は4番目です。

横須賀ロータリーは1951年67年前に27人の会員で始まっているのですね。今、118人ですか。小林さんの坊主頭が見られるのも、もうあと2ヶ月ですから皆さん是非楽しみにしたいと思います。だけど、でもすごいですよ。10名入れるということは大変です。横須賀ロータリーで一番会員を多く入れたのは2000年から2001年の会長の大河原さんです。約3ヶ月を基準にして28人も入れたのですよ。5人のお年寄りが次の年の6月30日に辞め二人の方が亡くなりましたので実際は21人増やしたことになるのかな。それで82人から103人になったのですよ。資料を見ると19人増やして101人になっていますけど、それから横須賀ロータリーは初めてこの地区内でトップのロータリーになったのです。横須賀ロータリーは29年前に地区が分割され神奈川区が二つの地区になりました。その時の横須賀が一番古いクラブです。だけど会員数はいつも4番目だったのです。私がガバナーになった時に82人でしたが何とかして地区内で一番多い会にしたいと思いました。大河原さんはこの例会場に大きな職業分類のボードを立てました。ボードを立ててそれでこの未充填の所に入れようと思ったのですよ。今職業分類は緩和されていますけど、バランスのとれた職業分類のメンバー構成じゃないといいクラブとは言えません。私がガバナーであった2000-2001年で一番多いクラブは大和クラブでした。そこにいすゞ自動車があったのです。初代の商工会議所の会頭のときに会員が117人もいたのですよ。ある時いすゞ自動車が撤退したのです。今35人ぐらいではないかと思います。そういうことになっちゃうのです。下請けの皆が名前を変えて入っていたから。だから上手に職業分類のバランスをとらないといけないなということが如実に現れています。このクラブはね事務局員がいばってメンバーが君付けで呼ばれていました。ここは何かあるなと思いました。私が公式訪問の時にあなたはメンバーじゃないから出なさいと言いました。でも彼が全部取り仕切ってやっているから困るのです。そこで不祥事が起きました。全部を任せているから色んな問題が起きたのです。そういう事務局のあり方もなかなか難しい。私は三宅さんによく言ってるんです。幹事がやることにあんまりあっちこっちやっちゃダメだよ。幹事は将来会長をやる可能性があるのだから。何でも幹事にやってもらいなさい。毎年やっているとわかっているとはいつでも先に口を出してはいけません。本当に困った時だけ事務局にやらせなさいよと、私はよく事務局に言っています。これが一番大事なことだろうと思います。

会員の数っていうのは数が多ければいいってもんじゃない。何人の会員数が一番適正かということ、自分のクラブで決めるべきだと思っています。私は何回もそれを言っているけど、まずそれをしない。皆、純増1名、1名増やせばいい。小林さんみたいに10人増やすのは大変ですよ。1名なら小林さん簡単なんだよ。私は一番古いクラブだからこそ一番会員が多くなきゃいけないと思ったんですよ。82人から終わった時が103人でした。そこからずっとトップなんです。この地区で多いのは小田原と鎌倉です。今もそうですよね。だから是非自分のクラブでみんなで話し合って何人の会員がいいのかなと決めたらね、みんなが会員を集めると思います。大河原さんも亡くなりましたけどもそういう意味では非常に功績があった方です。それでは6人以上会員を増やした会長っていうのはね、亡くなった渡辺さんが8人ですよ。小佐野さんも7人ぐらい増やしている。これは年齢があつたりいろんなこともあるんですよ。飯塚さんも増やしている。それから吉田清さんも増やしている。減らした人の名前の人はいません。私は5人減らしているんですよ。ちょうどインターバルみたいなのがあるんですよ。私の時は会長経験者6人が年取って辞めているんですよ。そんなことがあって頑張ったのですが私は5人減らしたのです。あとたくさん減らした人もいますけどそれは運が悪かった訳です。会長になったからには一年間無事に過ごせばいいではなくて何とかして会員を維持して行こうということがやはり会長の大きな使命だと思います。会員が資産、クラブの財産ですからね。

私は何人か思い出がある入会者がいます。来年の会長は北村さんです。私は商工会議所の会頭でした(会頭をやめて11年経ちますけど)。北村さんのお父さんは北クラブのチャーターメンバーだったのです。確かお兄さんは昭和17年生まれですね。青年会議所の理事長だったから覚えています。「長男は体の調子が悪いから自分は娘に社長を継がせたいと思う」と言って連れてこられた。私は「そうですか、それならば横須賀ロータリーに入ってください、横須賀ロータリーなら私もしょっちゅう会うから、色んな相談に乗れ

ますから」。だから横須賀ロータリーに入ったんですよ。お父さんが亡くなりました。北クラブにパストガバナーが一人いてこう言ってきたんです。もともと北村さんのお父さんはうちのチャーターメンバーだったから北村さんをうちにください。それから私は言いましたよ。北村さんは十分トレーニングが済んで素晴らしい会員です。私が北村さんを出すから、そちらから5人寄越して下さい。これが本当のトレードですよ。質の高い会員でしょう。それで向こうはギャフンと行ってそれから何も言わなくなりました。今はあそこも37人いたのが今は25人ぐらいかな。減るのは簡単なんです。人の所に行って会員くれなんてとんでもない話ですよ。北村さんの後の会長が田邊さんです。田邊さんも面白い入り方をしています。ある時、パークホテルで勉強会をやっているところを私は見たのですが熱心な人がいるなど感心しました。彼は横須賀のあるクラブの会員だったのですが、「あなた、こんなに良く勉強するなら商工会議所の商業部会でやってくれ」と言ったのです。ある時、ビジターとしてメーキャップに来たのですが、そこでたまたま地区協議会の報告を横須賀ロータリーのメンバーがしていたのです。そして自分のクラブに帰って自分のクラブでもその報告を聞いたのですが雲泥の差があったわけですよ。それで私のとこに来て「横須賀クラブに出て皆様の実況の報告を聞き、それから自分のクラブに帰って報告を聞きました。自分が経営者としてこのクラブですと死ぬまでいるとすれば大変大きな違いが出る。何とかして横須賀ロータリーに入りたい」と私にこのように言いました。私も考えましたよ。「じゃあもう来年の7月からやる事が決まっているんだからちゃんとやってこい。それで6月になったら一身上の都合で退会しましたと出さない。6か月後にロータリーに入れてやるから」。そうじゃないとおかしいでしょう。それで横須賀ロータリーに今彼がいるんですよ。大したもんですよ。次の次の会長だっていうから。横須賀ロータリーに来てよかったでしょう。

南西クラブの会長をやった渡辺重博さんは会長をやってから辞めたんですよ。「ロータリーはなんで嫌なの。横須賀来たら」。それで1, 2年経ったら横須賀に入って、楽しくやっていますよね。

だからロータリーを支えているのはみんなですから。私をこんなに大勢の会員が支えてくれるから国際ロータリーの理事になったり、財団管理委員になったり、世界大会の委員長になったり、今、米山の理事長になったりしているんですね。これは皆さんのおかげだと私は思っています、本当に感謝しております。

いいクラブというのは、充実した例会をやるのが大事ですね。それから私がこだわったのは一番会費が安いクラブにしようと思ったことです。一番会員の数が多くて一番会費が安い。2004年5年の会長は渡辺治夫さんでした。会長になる人はPETS（会長エレクトトレーニングセミナー）というトレーニングを受けるんですよ。これに私はずっとガバナーが終わってからその講師をしていたのですよ。最近はやってないのですが、この間、しばらくぶりにやりました。その時に、「どうだ横須賀は21万円だけど、これより安いクラブはないだろう」と言ったんですよ。そしたら一つのクラブが手を上げた。どこだと言ったら茅ヶ崎中央ロータリークラブ。いくらだって言ったら19万8千円って、それはわずかなもんでしょう。それから横須賀クラブの会長渡辺さんに18万にしろ。今、18万でしょう。この間、この話をPETSでしたんですよ。茅ヶ崎中央ロータリーに会費は今いくらか聞いたら知らないというのですよ。会長になる人がクラブの会費を知らないんだから。自分のクラブのことをよく知ってなきゃダメなんです。私は80歳になって相当ボケてるけど意外によく覚えてますよ。これは知ってるほうですよ。世界中のことを知ってますよ。みんなもよく覚える必要があると思いますよね。

素晴らしい会員がいっぱいいます。歯科大を見事に立て直した鹿島さんとか、平松さんも凄いですよ。県の会長でしょう。もっと広いとこの会長をやっちゃだめだよ、横須賀のことだけやって下さいと私は言っているんですよ。ロータリーでは私は本当にたくさんやらされて会長になりました。でももっと優秀な人は幹事も副会長もやらないでポンと会長なった人が何人かいるんですよ。一番は市川さんという人でしたよ。この人は東大を出て運輸省の役人だったんですが相模運輸の社長やって商工会議所の会頭をやった。その人がポツと会長をやりました。もう一人そういうことがあったのは稲垣さんです。お医者さん稲垣外科。その次にやったのは今津さんと言って、彼は横中から東大を出て朝日新聞の論説副主幹だった人です。ジャーナリストというのはロータリーを大事にしなきゃいけない。ここにいる人で何もやらないで会長をやったのは山・先生です。みんなすごいでしょう。そういう人もいるんですよ。だから鹿島さんも平松さんも俺はこんなにやらなくていいだろうと思うととんでもないことです。

横須賀はどうやって会長を決めているかと言うと歴代会長が決めているんですよ。一番発言権があるのは会長なんです。会長が「誰がいい」と言えば、今まであんまり反対した人はいないよね。会長は1年間だけですけど力があるんですよ。それで私は横須賀ロータリーがうまくいってると思います。

日曜日あの暴風雨の中を山形北クラブの50周年に行って参りました。そこはわずか人口が300万に満たないモンゴルのジャンチブという留学生の面倒を見たんです。その留学生は大変苦労しましたが家族を全部連れて山形大学の大学院に学んでいました。娘が山形県立山形西高等学校に在学していました。その日本の県立高校のありのままの姿を2000年にウランバートルに作ったんです。それから日本スタイルの中学を作り小学校を作り専門学校作り工科大学まで作った。こんな素晴らしい留学生の面倒見たのはいいね。高校を作る時に皆がそのクラブがお金を出しているんですよ。去年この人は文部大臣の表彰を受けて、そして日本の旭日小綬章勲章をもらいました。こういう留学生が今米山には50年の歴史の中で127か国2万人以上もいるんです。留学生が一番多く留学した学校は東大です。皆さんにも米山のご寄付を頂いています。一人で650億も寄付したいと申し出た私の友達がいましたがそれは断りました。150億ほどもらいましたけどその利子だけで年間1億5千万になりました。こんなお金集め金は邪道なんです。私はその後の申し出は全て断りました。皆が1万8千円、2万円出してこの事業に参加してくれるからこの米山の事業は素晴らしく世界中に展開していくんです。神奈川歯科大にもいつも複数の米山の留学生がいます。たまたま私は理事長をやっていますが、是非皆様にも米山のご理解を頂きたいと思います。あんまりしょっちゅう出る機会がありませんけど、今度は世界の状況やいろんなことを、まだポリオの撲滅委員など色々やっていますので、他所のお客さんが少ない時に皆さん達だけにお話をさせていただきたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 小林 会長

週報担当 中村 正